

◎日本国とオーストリアとの間の貿易に関する交換公文

(略称) オーストリアとの貿易取極

昭和四十七年十二月二十七日 ウィーンで  
昭和四十七年十二月二十七日 効力発生  
昭和四十八年 一月二十六日 告示

(外務省告示第二四号)

目 次

ページ

オーストリア側書簡	四五
(1) 一九六六年の取極の一九七三年への適用	四五
(2) ガット第三十五条の援用撤回の交渉	四五
日本側書簡	四六

(日本国とオーストリアとの間の貿易に関する交換公文)

(オーストリア側書簡)

(訳文)

書簡をもつて啓上いたします。本官は、オーストリア政府の代表者と日本国政府の代表者との間でウィーンにおいて最近行なわれた会談に言及し、同会談の結果到達した次の了解を確認する光榮を有します。

(1) 千九百七十三年十二月三十一日までの間、オーストリアと日本国との間の貿易関係は、千九百六十六年十一月四日付けの交換公文に盛り込まれた取極（千九百七十年十二月二十三日付けの交換公文により改訂された「オーストリア輸入品目表」を含む）の規定に基づいて引き続き規律される。

(2) オーストリア通商産業省は、オーストリアによる関税及び貿易に関する一般協定第三十五条の日本国に対する適用を撤回することを目的としてできる限りすみやかに日本国政府と交渉することに同意する。

本官は、貴官が前記のことを貴国政府に代わつて確認されれば幸いであります。

本官は、以上を申し進めるに際し、ここに貴官に向かつて敬意を表します。

千九百七十二年十二月二十七日にウィーンで

連邦通商産業省

参事官 ヨーゼフ・マイスル

オーストリアとの貿易取極

(Austrian Letter)

Vienna, 27 December, 1972

Sir,

I have the honour to refer to the discussions which have recently taken place in Vienna between the representatives of the Austrian and Japanese Governments and to confirm the following understanding reached as a result of the discussions:

(1) Until 31 December, 1973, the trade relations between Austria and Japan shall continue to be regulated on the basis of the provisions of the arrangement embodied in the letters exchanged on 4 November, 1966, including the "Austrian Import List", as amended by the letters exchanged on 23 December, 1970.

(2) The Federal Ministry for Trade and Industry of Austria agrees to enter as soon as possible into negotiation with the Japanese Government with the objective of withdrawing the application of Article XXIV of the General Agreement on Tariffs and Trade towards Japan by Austria.

I shall be grateful, if you would confirm the foregoing on behalf of your Government.

Accept, Sir, the assurances of my high consideration.

(Signed) Dr. Josef MEISL,  
Ministerialrat  
Federal Ministry for  
Trade and Industry

日本国大使館公使 佐々木正賢殿

Mr. Seiken SASAKI  
Minister  
Embassy of Japan  
V I E N N A

(Japanese Letter)

Vienna, 27 December, 1972

(訳文)

(日本側書簡)

書簡をもつて啓上いたします。本官は、本日付けの貴官の次の書簡を受領したことを確認する光栄を有します。

Sir,

I have the honour to acknowledge the receipt of your letter of today's date which reads as follows:

(オーストリア側書簡)

"(Austrian Letter)"

本官は、さらに、前記のことを本国政府に代わつて確認する光栄を有します。

本官は、以上を申し進めるに際し、ここに貴官に向かつて敬意を表します。

I have further the honour to confirm the foregoing on behalf of my Government.  
Accept, Sir, the assurances of my high consideration.

千九百七十二年十二月二十七日にウィーンで

在オーストリア日本国大使館

公使 佐々木正賢

(Signed) Seiken Sasaki  
Minister  
Embassy of Japan  
in Austria

連邦通商産業省

参事官 ヨーゼフ・マイスル殿

Dr. Josef Meisl  
Ministerialrat  
Federal Ministry for Trade and Industry  
V i e n n a

（参考）

この取極は、一九六六年の日澳貿易取極（昭和四十一年二国間条約集及び条約集第一六五三号参照）を一九七三年についても引続き適用することを定めたものである。